

公演主催者向け

北上市文化交流センター
さくらホール
feat. ツガワ

アクセシビリティ講座

～より多様なお客様に文化芸術を届けるために～

2025年7月11日(金) 18:00～20:00

会場 さくらホールfeat.ツガワ 中ホール

参加費
無料

※要事前申込

2024年4月1日より事業者による障害のある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。イベントや公演を実施する主催者や制作者たちに求められる「合理的配慮の提供」にはどのようなことがあるのでしょうか。このアクセシビリティ講座では、アクセシビリティの基礎知識に加え、実践者による具体的な事例や考えを学び、多様な人々のニーズに応じた鑑賞支援サービスとアクセシビリティ提供の方法について一緒に考えます。

こんな方にオススメ

- ✓文化芸術活動の企画・運営、作品づくりに携わっている方
- ✓文化芸術におけるアクセシビリティの基本的な考え方を身につけたい方
- ✓具体的な鑑賞支援サービスの実践例を学びたい方
- ✓社会福祉や地域づくりに関心のある方
- ✓木ノ下歌舞伎が好きな方

講師



南部充央

一般社団法人
日本障害者舞台芸術協働機構
代表理事



木ノ下裕一

木ノ下歌舞伎主宰/
まつもと市民芸術館 芸術監督団
団長

[18:00～18:20]

導入講座「アクセシビリティって何？」

講師：南部充央なんぶ みつお（一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事）

2001年から障害者も参加できる舞台芸術の企画制作、運営に携わり、近年は木ノ下歌舞伎やKAAT神奈川芸術劇場など様々な劇場公演のポータブル字幕デザインも担当しています。2023年からは「鑑賞支援サービス地域スモールモデル構築事業」に取り組み、全国各地の劇場で鑑賞支援サービス導入のための支援や指導を行っています。本講座では、文化芸術におけるアクセシビリティの基本的な考え方についてお話いただきます。

[18:20～19:20]

講座「鑑賞支援サービス導入への想い ～木ノ下歌舞伎での実例を交えて～」

講師：木ノ下裕一きのした ゆういち（木ノ下歌舞伎主宰／まつもと市民芸術館 芸術監督団 団長）

2023年に当館で東北初上演した「糸井版摂州合邦辻」で大喝采を浴び、東北にもその名を轟かせた木ノ下歌舞伎。2024年の夏には、5時間を超える超大作「三人吉三郎初買」を東京、長野（松本）、三重、兵庫で上演し、連日好評を博したほか、鑑賞支援サービスとして実施した“音声ガイド”や“字幕”を制作するにあたっての熱量の高さが注目を集めています。本講座では、どのような想いで鑑賞支援を導入されているのか、団体を主宰する立場から、そしてアーティスト視点から実例を交えてお話いただきます。

[19:30～20:00]

さくらホールfeat.ツガワの鑑賞支援サービスと館内バリアフリー設備の紹介・質疑応答

当館の主催事業で実施する鑑賞支援サービスとバリアフリー設備をご紹介した後、講師の2人に直接質問できる時間を設けます。お2人がそろって登壇するのはとても貴重ですので、お見逃しなく！

お申込み・お問合せ

北上市文化交流センター

さくらホール feat. ツガワ

TEL 0197-61-3500(9:00～21:00)



インターネット
チケットサービス
(24H)



メールフォーム

鑑賞支援サービス

補聴システム

受信器とイヤホンをお貸しします。
台数に限りがありますので、事前予約(電話またはメールフォーム)をおすすめしております。

